

豪快なやまぶつつけ繰り広げる 角館祭りのやま行事

五穀豊穡や商売繁盛、家族の無病息災などを祈願する角館のお祭りが、9月7日から9日まで行われました。

各丁内から武者人形や歌舞伎人形を飾った16台の曳山が7日、角館神明社を目指して出発しました。8日は、おやま囃子を奏で艶やかな手踊りを披露した曳山が御座所(表町)で佐竹北家当主に上覧。夕方からは町内6か



曳山では艶やかな手踊りを披露。

初日は角館神明社で参拝しました。

所で観光用の激突が行われました。

最終日の9日は、曳山同士が道で出会うと、通行の優先権をめぐる交渉を繰り返して、決裂すると実力で通る本番のやまぶつつけが行われました。

迫力あるやまぶつつけが始まると、通りに詰めかけた観客からは大きな歓声が上がリ、賑やかな雰囲気になりました。



最終日の9日、通行権をめぐる交渉が決裂すると、本番のやまぶつつけが行われ、角館のお祭りも最高潮に達しました。

おやま囃子コンクール受賞者決定

9月8日、佐竹北家上覧時に、各町内の山車が一堂に会し、おやま囃子コンクールが開催されました。

厳正な審査の結果、次の方々が各賞を受賞されました。(敬称略)

《囃子部門》▼最優秀賞(角館のお祭り保存会長賞) 横町若者 角館山本組代表 山本善英 ▼優秀賞(角館町観光協会会長賞) 西部若者 秋月市商工会会長賞 ▼優秀賞(仙北市商工会会長賞) 西勝楽町若者 秋月会代表 三浦昭栄

《手踊り部門》▼最優秀賞(角館のお祭り保存会長賞) 横町若者 渡部幸子 社中代表 渡部幸子 ▼優秀賞(角館町観光協会会長賞) 西勝楽町若者 藤美会代表 藤原ミサ子 ▼優秀賞(仙北市商工会会長賞) 西部若者 藤美会代表 藤原ミサ子



9日にお祭り実行委員会本部前で表彰式が行われました。

田沢湖生保内地区で 長寿を祝う会

9月11日、田沢湖生保内地区の「長寿を祝う会(生保内地域運営体主管)が生保内市民体育館で開催されました。

当日は、150人を越える75歳以上の参加者が顔を合わせ、式典やアトラクションなどを楽しみました。

式典では、社会福祉協議会の佐藤清雄会長が、23人の傘寿の方々へ記念写真とお祝いのメッセージを贈呈しました。引き続き行われたアトラクションでは、だしのこ園の子どもたちの遊戯や生保内小学校金管バンドによる演奏のほか、婦人会や民謡協会による郷土芸能が次々と披露され、会場を盛り上げました。



大勢の参加者が集い、長寿をお祝いしました。

好評につき今年も販売します

佐竹北家の殿さま弁当ご賞味あれ



今年の栗まんま弁当は、さらに内容も充実。秋ならではの美味しさが詰まっていますので、旬の味をお楽しみください。

仙北市商工会では、平成25年度の秋田デザインেশョンキャンペーン、平成26年度の「第29回国民文化祭・あきた2014」に向けて開発した佐竹北家の殿さま弁当「栗まんま」を今年度も販売することになりました。

第4弾となる今回の弁当は、昨年度の内容が大変好評であったことから人気があった栗の甘露煮や栗のコロケなどはそのままだに、もち米を混ぜたご飯、栗、さつまいの配合バランスを調整することで、絶妙な一体感を感じることができるようになっています。

販売期間は10月1日から11月6日まで。昨年度と同様に販売期間中の土日祝日に秋田内陸縦貫鉄道(株)☎0186(82)3666で1個1200円(税込)で販売します。また、期間中の日曜日は毎週角館温泉花葉館のレストラン「花ごよみ」でも出来立てを味わうことができ、花葉館の宴会コースに組み込むことも可能です。その他にも、10月22日・23日に神代体育館と周辺駐車場で開催される仙北市産業祭や10月29日に角館駅で開催される角館駅まつり等のイベントでも販売を行う予定となっています。

いずれの会場も数量限定となりますので、確実に手に入れたい方は、事前予約や秋田内陸縦貫鉄道(株)への取り置きがおすすめです。製造・販売は、(株)花葉館、(株)アルクの2社で行っており、弁当の予約・問い合わせ等は、角館温泉花葉館(☎55)5888)で受け付けています。

いつまでもお元気で 白寿のお祝い



9月14日、白寿を迎えられた進藤ツタさんに、仙北市からお祝いと花束が贈呈されました。



白寿を迎えられた進藤ツタさん(前列中央)。ご家族でお祝いしました。

「ふるさと・たざわこ再発見」集会

9月8日、生保内中学校で全校生徒117人を対象に、田沢湖について学ぶ「ふるさと・たざわこ再発見」集会が行われました。

当日は「田沢湖をぞつくばらんに語る会」の千葉薫副代表が、田沢湖白浜の鳴砂再生に向けた取り組みや水位変動の歴史と現状などについて講演しました。

講演後には、生徒たちがペットボトルに田沢湖の砂と水を入れて振りながら洗浄の様子を学び、鳴砂の復活に向けて大きな一歩を踏み出しました。



千葉副代表は、湖底の形状や田沢湖の横断面、鳥瞰図などを3D映像でわかりやすく解説。(左)生徒たちはペットボトルに入れた砂と水を何度も振りながら洗浄される様子を確認していました。(右)

仙北市ウォークラリー大会

来年の本番へ向け機運高まる

各チームとも問題を解きながらチェックポイントを回ります。



コマ図を見ながら町内を探検。

【全国健康福祉祭（ねんりんピック）高齢者が主役のスポーツと文化の祭典。あきた大会では、選手や監督など約1万人が参加予定で、平成29年9月9日から12日まで県内17市町村で合計26種目が行われる。



同時開催となったレクリエーション大会。参加者はインディアカ（上）や社交ダンス（下）などを楽しみました。

9月11日、来年開催される「ねんりんピック秋田2017ウォークラリー交流大会」のリハーサル大会となる「仙北市ウォークラリー大会」が角館高校校舎内（角館市）で開かれ、角館町内特設コースで行われました。ウォークラリーは、3〜5人がチームを作り、コース図を進みながら問題を解き、ゴールまでの課題得点と時間得点の合計を競い合うゲームです。参加者はコマ図を見ながら、数か所に配置されたチェックポイントを経由してゴールを目指しました。

当日は好天に恵まれ、高齢者の部に6チーム、一般の部に7チームの合計約50人が参加。参加チームは、2分間隔で順次スタートし、時折チームワークが試される場面では結束しながら、問題を解いていました。ゴール間際には、チェックポイントの場所が分からず迷ってしまうチームもありましたが、無事全チームがゴールしました。

また、同日は「2016秋田県レクリエーション大会in仙北市」も同時開催されました。この大会は、子どもから高齢者までがレクリエーションに親しみ、相互交流の場として出合いの輪を広げるもので、角館交流センターなどを会場に、フォークダンスやシアタリングネイチャーゲーム、インディアカなど10種目が行われ、大勢の参加者が競技を楽しみました。



ゴール直前。ようやく最後のチェックポイントに辿り着きました。

ウォークラリー大会成績

高齢者の部	一般の部
1位…疲れしらず（仙北市）	1位…3年A組（仙北市）
2位…ハチくんパワー（大館市）	2位…インターアクト・II（角館高校）
3位…チームクラウド（仙北市）	3位…角館男子山岳部α（角館高校）



晴れ渡る秋空の下、全チームがゴールイン。参加者は心地よい汗を流しました。

農林産物や食品加工品など募集中
 多数の出品をお待ちしています。申込用紙が必要な方はJA各営農センター窓口にあります。
 （10月19日（水）締切）

- **イベント・特別企画**
 西明寺小学校ネギ即売、神代こども園・角館高校飾山囃子部・神代芸能保存会藤原組発表、ドローンのデモ飛行、農業利用についての講話、仙北警察署交通安全体験コーナー、田沢湖龍神太鼓保存会や西木町くりっこ太鼓演奏など
- **展示部門等**
 農林産物、加工品展示や各種特設展示、ちびっこコーナーなど
- **出店**
 商工会加盟店、JA女性部・青年部、森林組合森の市など

第12回 仙北市産業祭

10月22日（土）・23日（日）

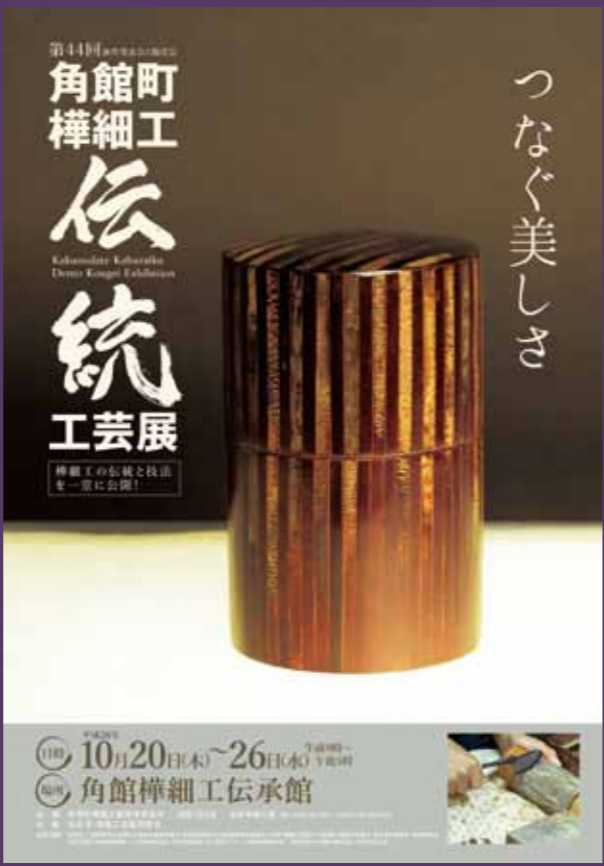
会場：神代市民体育館・駐車場
 （田沢湖神代字野中清水）

詳しくは折込のチラシをご覧ください。 問合せ：仙北市産業祭実行委員会事務局（仙北市農山村活性課） ☎ 43-2206

第44回 新作発表会と販売会 角館町樺細工伝統工芸展

平成28年
 期日 **10.20**（木） **26**（水）
 時間 9:00～17:00
 場所 **角館樺細工伝承館**
 ☎ 54-1700

今年の作品テーマは「海」。秋田県知事賞などの受賞作品をはじめ、今まで目にするのでできなかった職人のこだわりの一品が一堂に展示されます。ぜひこの機会に、日本が誇る伝統的工芸品を直接あなたの目でお確かめください。



問合せ 仙北市商工課 ☎ 43-3351